

漢字の「一、二」を例に引いて、英語の one や two、かなの「いち、に」と比較しましたが、漢字にとって都合のよい例ばかりを引いたと疑われるのは残念ですので、ここで「一、二は、漢字の中ではむしろむずかしい文字に属する」ことを弁解したいと思います。こう申しますと、「一、二がむずかしいって。そんなばかなことが……」とおっしゃるに違いありません。しかし、事実はほんとなのです。実は、私も、第三次の実験で、発見したばかりで、それまでは、「一、二」ほどやさしい漢字はない、とっていたのです。

私の組に、山下清二(仮名)という子供がいます。私の組の第一の不適應児で、どんなに注意しても、一分と学習に注意を集中することができないような子供です。第三次実験の第一回の「読みの調査」(昭和35年6月11日実施)で、この子の「読み」の力を調べたところ、「一」も「二」も読めないことがわかったのです。そのくらいですから、ひらがななど一文字も読めません。私は、今までの実験(第一・第二次の実験)からみて、ひらがなの読めないことには驚きませんでした。これにはまったく驚いてしまいました。こういう例には、今まで一

度もあわなかったからです。それに「一」と「二」は、どんな漢字よりも、どんなひらがなよりも多く読んだり書いたりする機会が多かったのです。算数やその他の教科でも学習する漢字ですから……。それが、「一」や「二」の字に対して、「わからない」と首をかしげるだけなので、すから、とぼけているのではないかと疑ったほどでした。私が「一、二の『一』だよ。この字を忘れちゃったの」と言うと、「うん」と恥かしそうにうなずくのです。しかし、この時、この山下君の読んだ漢字は、次に掲げられるように28字もあったのです。

口・木・小さい・山・田・森・大きい・月・赤・用・土・水・白・雨・耳・  
本・右・車・鳥・糸・雲・牛・畑・力・聞く・雪・雷・鳥

28字という数は、文部省の指導要領で、「一年を終るまでに読める漢字数」とされている「30字」に及ばないこと、わずかに二字に過ぎません。私の組で最も知能の遅れている山下君でも、入学後二か月の間に、文部省が一年間に学習すべき目標としているものに近い数の漢字が習得できたのです(なお、第二回の調査では、「一」「二」「十」が読めた外に、「目・虫・道・高い・刀」等の漢字が読めました。しかし、第一回の調査に読めた「土・右(ひだりと読み違えた)森(はやしと読

み違えた)」の三字が読めなくなったので、差し引き 33 字が、一学期間に山下君の読めるようになった漢字数だということになります)。

以上の調査の結果から、山下君にとっては「一、二、三」よりも「雨、雲、雷」の方がずっとやさしい文字であったことがわかります。これは、単にテストの結果がそうであったから、と言うものではありません。「一、二、三」の方が、「雨、雲、雷」よりも、ずっと多くの時間をかけて学習しながら、テストの結果が悪かったので、そう断言するのです。後者の漢字については書く練習まではしていませんが、「一、二、三」などは、どのくらい書く練習をしているか知れません。とりわけ、山下君の手をとって、「さあ、『一、二』の『一』を書くんだよ。そら、こっちの方から、こっちの方へ、すうーっと書くんだよ」と言いながら一緒に手を動かしてやり、書き終ると、「さあ、書けたね。これは何ていう字だっけね」と念を押してやる、という指導も何度かしてやったのです。これだけ練習を重ねて、第一回のテストで読めなかったのですから、山下君にとっては、むずかしい字であったと言わないわけには行きません。

それに比べたら、「雨、雲、雷」などは、とても、学習しました、とは言えないほどの学習しかしていません。それに、これらの言葉は、ま

だ教科書には提出されていない言葉ですので、黒板に書いて説明したのと、プリントした文の中に、これらの文字を使用して読ませる機会を与えただけに過ぎません。山下君に読めたことで私の一番驚いたことは、「鳥」と「烏」です。両者はとても良く似た字ですので、「一」や「二」が読めないような山下君に読めるはずがないと思われるでしょうが、この二つの漢字をりっぱに読み分けることができたのです。第一回のテストでも、第二回のテストでも、「鳥」の字を示すと、何のためらいもなく「とり」と読みましたし、「烏」を示した時にも、かわいい目を輝かせて「からす」と即答しました。

子供たちにとって、単なる音声を表す文字よりは、概念を表す文字の方が習得しやすいのです。しかも、その概念が、子供の日常生活に用いられ、よく見、聞き、知っているものほど習得しやすいのです。抽象的な概念は記憶しにくく、具体的なものほど記憶しやすいと言えます。「読み」に関するかぎり、字形の複雑さは何の障碍にもならないばかりではなく、印象的であるためか、かえって記憶しやすいように思われます。